

ならのがん在宅療養に関する患者・家族意識調査（概要）

第 1 調査の概要

1. 調査目的

がん患者が、病院から在宅に切れ目のない医療を受けることができ、また、不安のない療養生活へ移行するため、在宅で療養しているがん患者やその家族の在宅医療に対する実態や意見を把握し、今後のがん対策における地域連携推進のための資料を得る事を目的とする。

2. 調査方法

調査対象	県内で在宅療養をしているがん患者とその家族
調査方法	訪問看護ステーション等から、がん患者とその家族に調査票と返信用封筒を手渡し、がん患者本人とその家族が調査票に記入後、郵送で提出
調査期間	平成 26 年 8 月 1 日（金）～平成 26 年 9 月 1 日（月） （回答の締切りは、平成 26 年 9 月 16 日（火）消印有効）

3. 調査内容

1. 患者本人のことについて
2. 在宅療養移行時の病院の対応について
3. 医師の訪問診療について
4. 訪問看護について
5. 在宅療養に対する満足度について

全 3 1 項目

4. 回収結果

	本人用	家族用
A 配布数（人）	251	200
B 実配布数（人）	109	103
C 有効回収数（人）	57	51
D 有効回収率（％）C/B	52.3	49.5

5. 報告書の見方

- （１）比率は全て百分率（％）で示し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出している。このため、100.0％とならない回答もある。
- （２）「複数回答」とは、1 人が 2 つ以上の回答をしてもよい設問をいう。

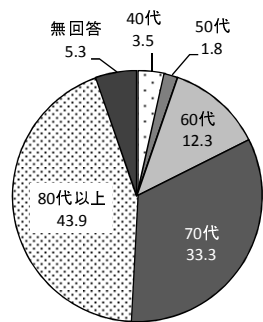
第2 調査結果（本人用及び家族用の調査結果を並記）

1. 患者本人のことについて

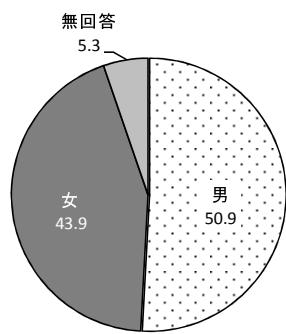
【図表1 年齢階層】

本人

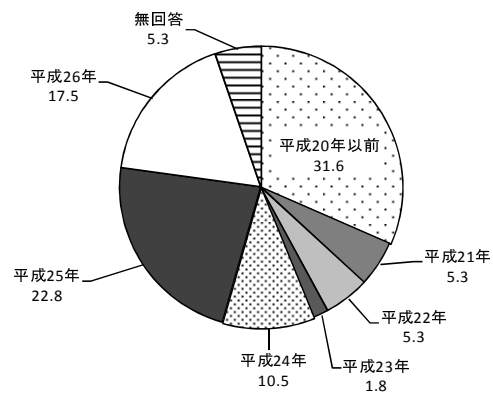
	回答数	割合(%)
10代以下	0	0.0
20代	0	0.0
30代	0	0.0
40代	2	3.5
50代	1	1.8
60代	7	12.3
70代	19	33.3
80代以上	25	43.9
無回答	3	5.3
合計	57	100.0



【図2 性別】

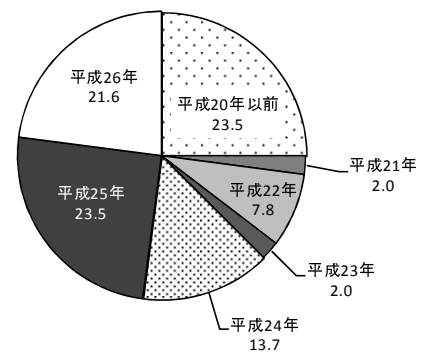
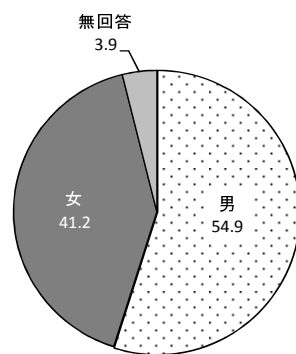
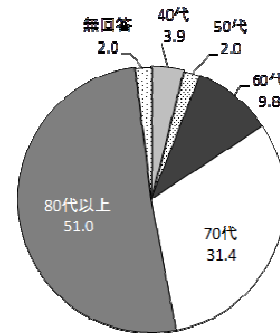


【図3 がんの診断時期】

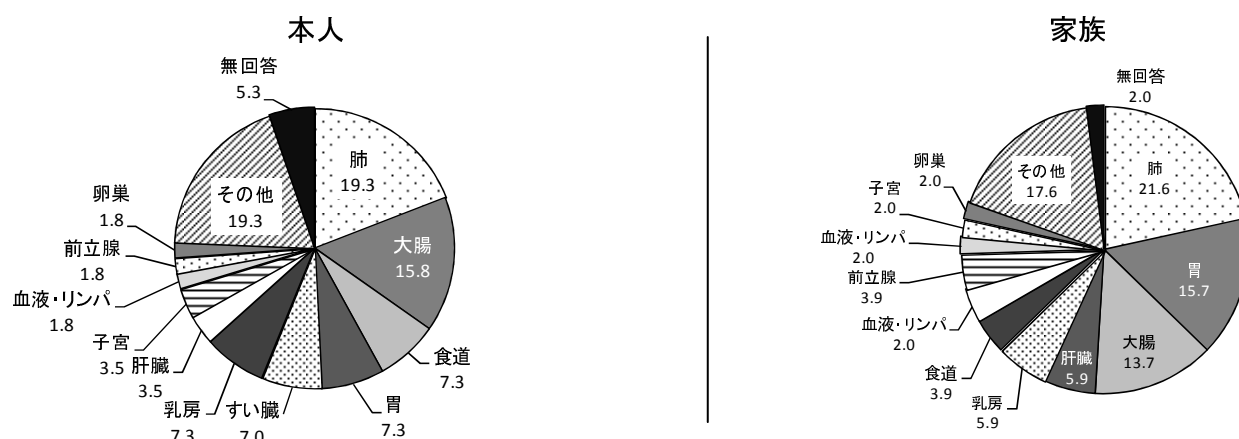


家族

	回答数	割合(%)
10代以下	0	0.0
20代	0	0.0
30代	0	0.0
40代	2	3.9
50代	1	2.0
60代	5	9.8
70代	16	31.4
80代以上	26	51.0
無回答	1	2.0
合計	51	100.0



【図4 がんの部位】

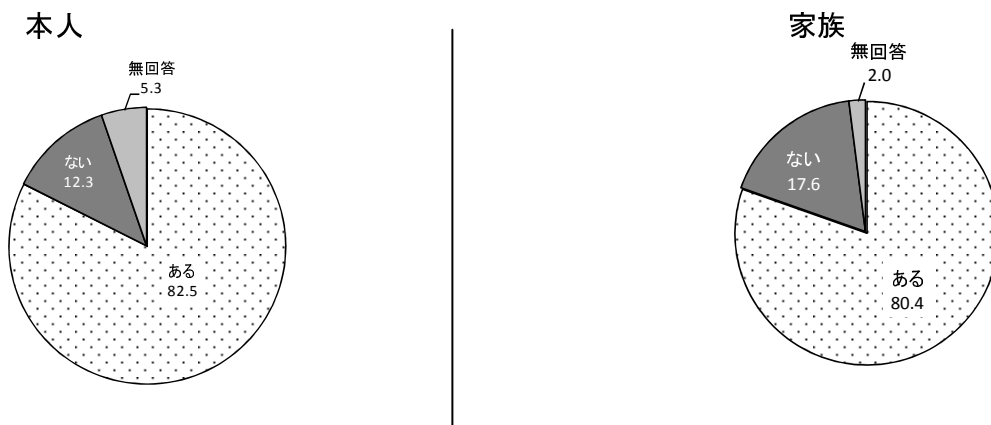


2. 在宅療養移行時の病院の対応について

(がん治療の入院の有無や入院中の退院後のサービスについての説明)

○ がん治療などでの入院の有無については、本人は「ある」が82.5%、家族は、80.4%で、入院中に、退院後の在宅医療や介護サービスなどの説明を受けたかについては、本人は「受けた」が68.1%、家族は68.3%となっている。(図5)(図6)

【図5 がん治療等での入院の有無】



【図6 入院中、退院後のサービスについての説明の有無】



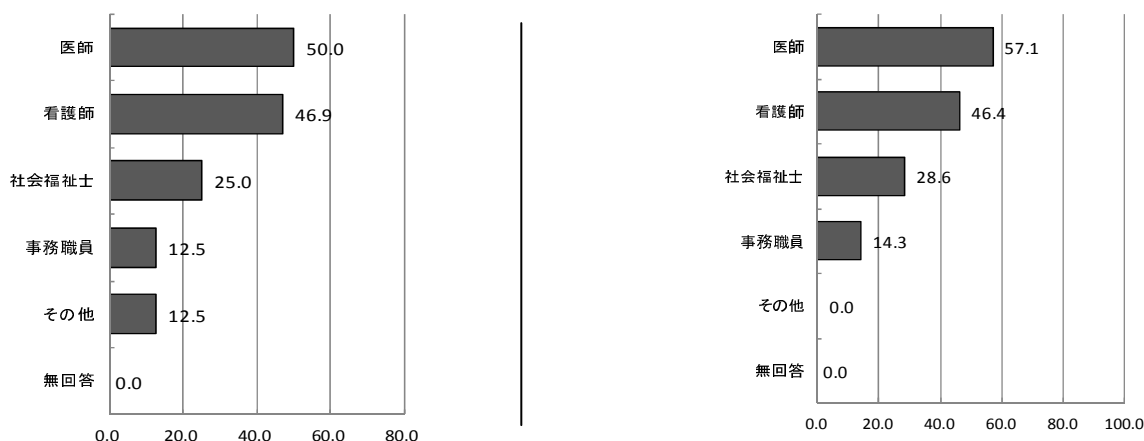
(退院後のサービスについて説明を受けた時期と受けた職種)

○ 退院後のサービスについて説明を受けた時期については、本人、家族とも約6割が「退院のめどが立ったころ」、約3割が「退院近くになったころ」と回答があり(表7)、在宅医療や介護サービスなどの説明を誰から受けたかについて、本人、家族とも「医師」が最も高く、次いで「看護師」、「社会福祉士」の順となっている。(図8)

【表 7 退院後のサービスについて説明を受けた時期】

本人			家族		
	回答数	割合 (%)		回答数	割合 (%)
入院してすぐ	0	0.0	入院してすぐ	1	3.6
退院のめどが立ったころ	20	62.5	退院のめどが立ったころ	17	60.7
退院近くになったころ	9	30.1	退院近くになったころ	10	35.7
わからない	1	3.1	わからない	0	0.0
その他	2	6.3	その他	0	0.0
無回答	0	0.0	無回答	0	0.0
合計	32	100.0	合計	28	100.0

【図 8 退院後のサービスについて説明をされた方の職種】



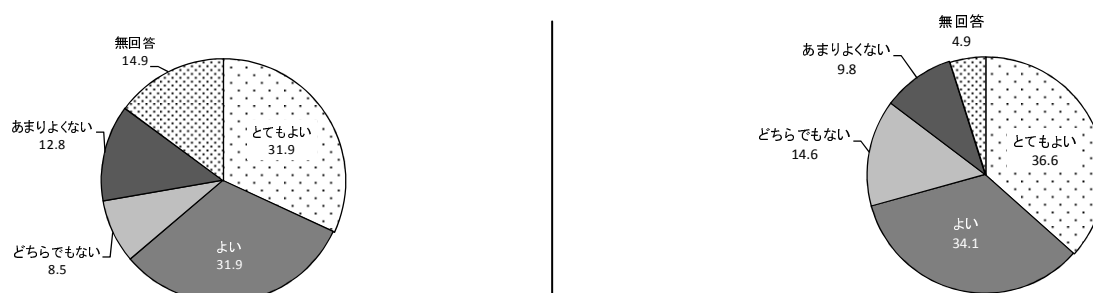
(退院後のサービスについて説明を受けたい時期や満足度)

○ 退院後のサービスについて説明を受けたい時期については、「退院のめどが立ったころ」「退院近くになったころ」を合わせて、本人は 78.7%、家族は 85.3%と回答があり、表 7 の説明を受けた時期とおおむね合致している。(表 9) また、入院の早い段階で、在宅医療や介護サービスなどの説明があることについて、「とてもよい」「よい」が本人は 63.8%、家族は 70.7%あり、退院後のサービスについて説明があることは、在宅療養での不安の軽減につながっている。(図 10)

【表 9 退院後のサービスについて説明を受けたい時期】

本人			家族		
	回答数	割合 (%)		回答数	割合 (%)
入院前	0	0.0	入院前	0	0.0
入院してすぐ	2	4.3	入院してすぐ	2	4.9
退院のめどが立ったころ	26	55.3	退院のめどが立ったころ	19	46.3
退院近くになったころ	11	23.4	退院近くになったころ	16	39.0
わからない	2	4.3	わからない	0	0.0
その他	4	8.5	その他	2	4.9
無回答	2	4.3	無回答	2	4.9
合計	47	100.0	合計	41	100.0

【図 10 入院時、退院後のサービスについて説明があることへの思い】



（地域のかかりつけ医等の紹介の有無とその満足度）

- 病院から地域のかかりつけ医や訪問医の紹介があったかについて、「はい」が本人は 44.7%、家族は 51.2%となっている。一方で、「いいえ」が本人は 42.6%、家族は 39.0%となっており、病院からの紹介が無い場合が約 4 割となっている。（表 11）
- かかりつけ医等の医師の紹介があったことについて、「とても満足」「やや満足」で本人は 76.2%、家族は 85.7%となっており、紹介があったことで満足度が高くなっている。（表 12）

【表 11 地域のかかりつけ医等の紹介の有無】

本人

	回答数	割合 (%)
はい	21	44.7
いいえ	20	42.6
わからない・わすれた	2	4.3
無回答	4	8.5
合計	47	100.0

家族

	回答数	割合 (%)
はい	21	51.2
いいえ	16	39.0
わからない・わすれた	2	4.9
無回答	2	4.9
合計	41	100.0

【表 12 （表 11 の「はい」と答えた方のうち、病院から地域のかかりつけ医等の紹介の満足度）】

	回答数	割合 (%)
とても満足	10	47.6
やや満足	6	28.6
どちらでもない	1	4.8
すこし不満	1	4.8
とても不満	1	4.8
わからない	1	4.8
無回答	2	9.5
合計	21	100.0

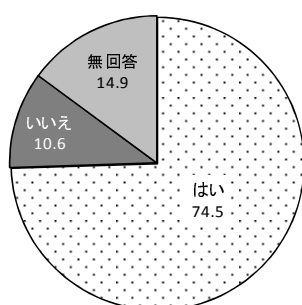
	回答数	割合 (%)
とても満足	13	61.9
やや満足	5	23.8
どちらでもない	1	4.8
すこし不満	1	4.8
とても不満	0	0.0
わからない	1	4.8
無回答	0	0.0
合計	21	100.0

（退院後の訪問診療の有無やその情報源）

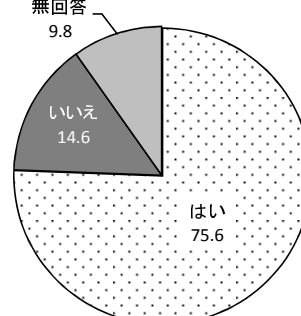
- 退院してから地域のかかりつけ医や訪問診療を受けているのは、本人、家族とも 7 割を超えており（図 13）、かかりつけ医や訪問診療を行う医師の情報源については、無回答を除き、本人は「家族や友人」が最も高く 28.6%、家族は「もともと地域のかかりつけ医などがいた」が最も高く 27.3%、次いで、本人は「介護事業所（ケアマネージャー）」、家族は「家族や友人」となっている。（図 14）

【図 13 退院後の受診の有無】退院してから地域のかかりつけ医や訪問診療を受けているか。

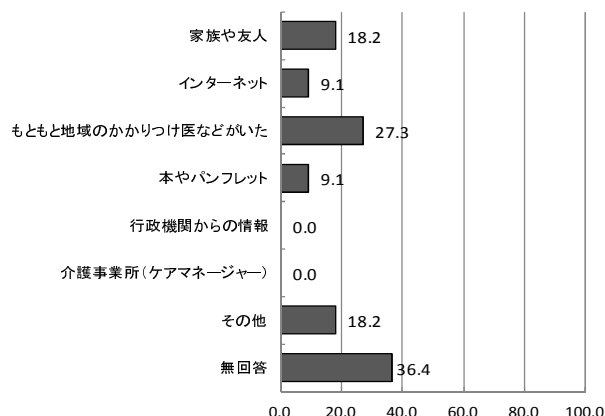
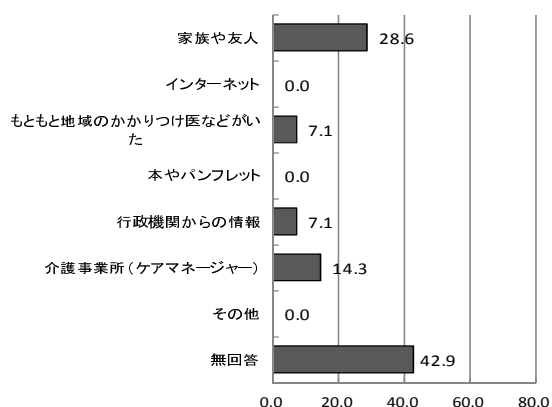
本人



家族



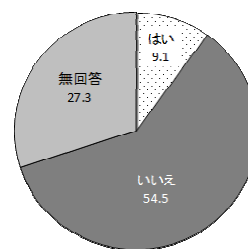
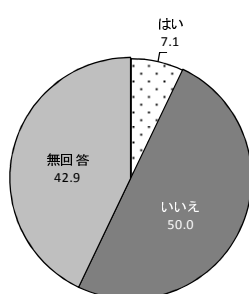
【図 14 地域のかかりつけ等の情報源】



(地域のかかりつけ医の紹介がなく困ったこと、訪問診療開始までの満足度)

- 病院から紹介がなかったことで、困ったことがあったと回答した本人、家族は少なかった。(図 15)
- 退院後に初めて訪問診療を受けた時期は、本人では退院後 1 週間以内、家族では 1 週間以上となっているが、(表 16) 訪問診療開始までの満足度については、本人、家族とも 8 割強が「とても満足」「やや満足」と回答している。(図 17)

【図 15 地域のかかりつけ医等の紹介がなく困ったこと】

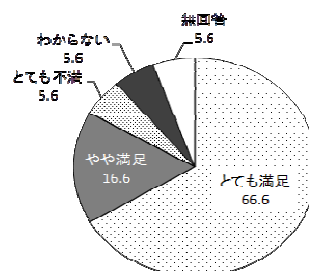
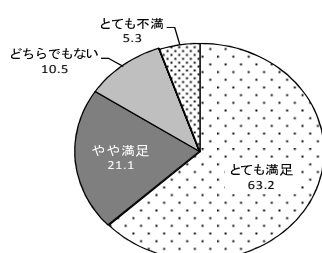


【表 16 退院後に初めて訪問診療を受けた時期】

	回答数	割合 (%)
退院当日	2	10.5
退院翌日	1	5.3
退院1週間以内	9	47.4
退院1週間以上経過してから	3	15.8
わからない・わすれた	3	15.8
その他	1	5.3
無回答	0	0.0
合計	19	100.0

	回答数	割合 (%)
退院当日	4	22.1
退院翌日	1	5.6
退院1週間以内	2	11.1
退院1週間以上経過してから	8	44.4
わからない・わすれた	2	11.1
その他	0	0.0
無回答	1	5.6
合計	18	100.0

【図 17 退院後から訪問診療開始までの期間の満足度】

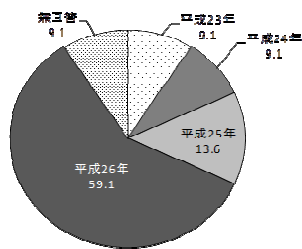


3. 医師の訪問診療について

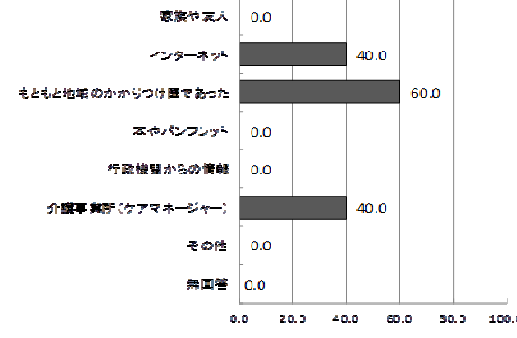
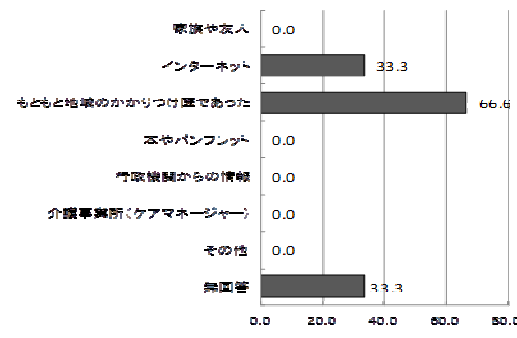
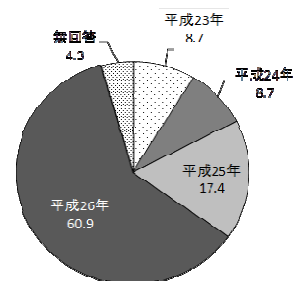
(訪問診療を受けている人のみ回答)

○ 訪問診療の利用を始めた時期は、本人、家族とも約6割が「平成26年」からで、訪問診療を行う医師の情報源は、本人、家族とも「もともと地域のかかりつけ医であった」が最も高い。(図18)(図19)

【図18 訪問診療の利用を始めた時期】



【図19 訪問診療を行う医師の情報源】



(訪問診療を行う医師を決めた理由)

○ 訪問診療を行う医師を決めた理由について、「在宅で安心して療養できるから」が本人、家族とも最も高く、次いで「24時間対応してくれるから」、「身体的、精神的苦痛もフォローしてくれるから」の順になっている。(表20 複数回答)

【表20 訪問診療を行う医師を決めた理由】

	回答数	割合 (%)
家族や知人からすすめられたから	5	22.7
24時間対応してくれるから	12	54.5
家族のサポートもしてくれるから	2	9.1
身体的、精神的苦痛もフォローしてくれるから	6	27.3
在宅で安心して療養できるから	14	63.6
わからない・わすれた	0	0.0
その他	3	13.6
無回答	0	0.0
合計	22	100.0

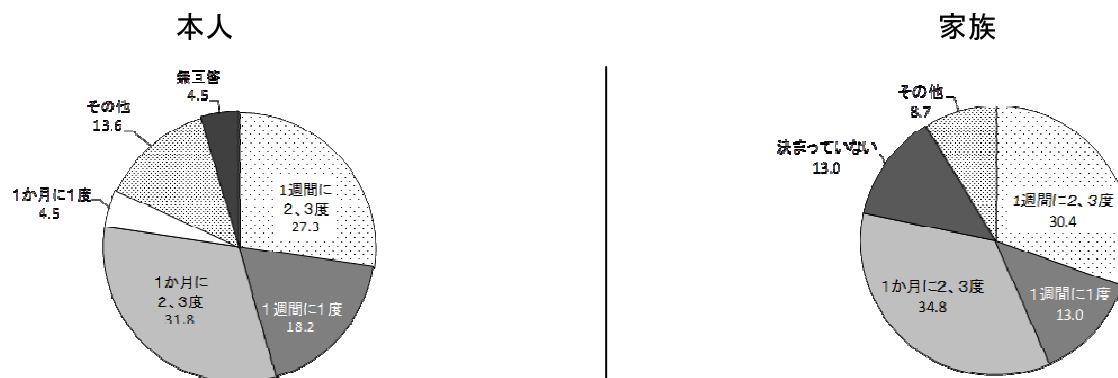
	回答数	割合 (%)
家族や知人からすすめられたから	4	17.4
24時間対応してくれるから	15	65.2
家族のサポートもしてくれるから	8	34.8
身体的、精神的苦痛もフォローしてくれるから	9	39.1
在宅で安心して療養できるから	16	69.6
わからない・わすれた	0	0.0
その他	3	13.0
無回答	0	0.0
合計	23	100.0

(医師の訪問頻度、緊急時の連絡先)

○ 医師の訪問診療の頻度については、1週間に2、3度から1か月に2、3度までが全体の約8割弱を占めている。(図21) また、医師から言われた緊急時の連絡先は、訪問診療の医師、訪問看護師となっている。(表22)

○ 他の病院と連携して緊急時に対応できる態勢では、無回答を除くと、本人、家族とも9割以上が安心を高められている。(表23)

【図 21 医師の訪問診療の頻度】



【表 22 医師から言われた緊急時の連絡先】

	回答数	割合 (%)
訪問診療の医師	15	68.2
訪問看護師	3	22.7
介護支援専門員	0	0.0
救急車(119番)	0	0.0
その他	1	4.5
特に言われたことはない	0	0.0
無回答	1	4.5
合計	22	100.0

	回答数	割合 (%)
訪問診療の医師	15	65.2
訪問看護師	8	34.8
介護支援専門員	0	0.0
救急車(119番)	0	0.0
その他	0	0.0
特に言われたことはない	0	0.0
無回答	0	0.0
合計	23	100.0

【表 23 他の病院等と連携して緊急時に対応できる体制への安心感】

(在宅医療を受ける上で安心感を高めるか)

	回答数	割合 (%)
とてもそう思う	19	86.4
どちらかというと思う	1	4.5
どちらでもない	0	0.0
どちらかというと思わない	0	0.0
まったくそう思わない	0	0.0
無回答	2	9.1
合計	22	100.0

	回答数	割合 (%)
とてもそう思う	20	87.0
どちらかというと思う	1	4.3
どちらでもない	1	4.3
どちらかというと思わない	0	0.0
まったくそう思わない	0	0.0
無回答	1	4.3
合計	23	100.0

(緊急時連絡の有無、医師の対応による満足度)

○ 夜間や休日に急に具合が悪くなった時、いつも自宅に来てくれる訪問診療の医師に緊急の連絡をしたことがあるかについて、「連絡したことがある」が本人は 50.0%、家族は 52.2%となっていて半数以上が、緊急時に連絡を行っている。

また、医師の対応については無回答を除くと、「連絡先の医師が来てくれた」「電話で問題が解決した」を合わせ、100%医師が対応している。(表 24) (表 25)

○ 緊急時の医師の対応について、無回答を除くと「とても満足」「やや満足」を合わせ 100%で、本人、家族とも満足度が高い。(表 26) また、医師による自宅への訪問についても、無回答を除く「とても満足」「やや満足」と合わせると本人、家族とも 100%となっていて、地域でのかかりつけ医等の訪問診療は満足度が高い。(図 27)

【表 24 緊急時の訪問診療医師への連絡の有無】

本人

	回答数	割合 (%)
連絡したことがある	11	50.0
連絡したことはない (緊急連絡の機会がなかったため)	7	31.8
連絡したことはない (訪問看護ステーションに連絡したため)	2	9.1
連絡したことはない (救急車(119番)に連絡したため)	0	0.0
わからない・わすれた	1	4.5
無回答	1	4.5
合計	22	100.0

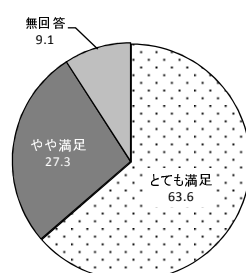
【表 25 緊急連絡時の医師の対応】

	回答数	割合 (%)
電話で状況を伝えるとすぐ連絡先の医師が来てくれた	7	63.6
電話で相談にのってくれたので、電話で問題が解決した	2	18.2
連絡したが、医師との連絡がつかなかった	0	0.0
わからない・わすれた	0	0.0
その他	0	0.0
無回答	2	18.2
合計	11	100.0

【表 26 緊急連絡時の医師の対応についての満足度】

	回答数	割合 (%)
とても満足	8	72.7
やや満足	2	18.2
どちらでもない	0	0.0
すこし不満	0	0.0
とても不満	0	0.0
わからない	0	0.0
無回答	1	9.1
合計	11	100.0

【図 27 医師の訪問についての満足度】

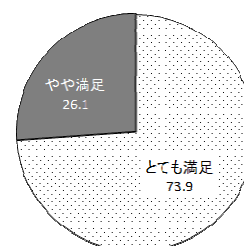


家族

	回答数	割合 (%)
連絡したことがある	12	52.2
連絡したことはない (緊急連絡の機会がなかったため)	7	30.4
連絡したことはない (訪問看護ステーションに連絡したため)	3	13.0
連絡したことはない (救急車(119番)に連絡したため)	1	4.3
わからない・わすれた	0	0.0
無回答	0	0.0
合計	23	100.0

	回答数	割合 (%)
電話で状況を伝えるとすぐ連絡先の医師が来てくれた	6	50.0
電話で相談にのってくれたので、電話で問題が解決した	6	50.0
連絡したが、医師との連絡がつかなかった	0	0.0
わからない・わすれた	0	0.0
その他	0	0.0
無回答	0	0.0
合計	12	100.0

	回答数	割合 (%)
とても満足	9	75.0
やや満足	3	25.0
どちらでもない	0	0.0
すこし不満	0	0.0
とても不満	0	0.0
わからない	0	0.0
無回答	0	0.0
合計	12	100.0



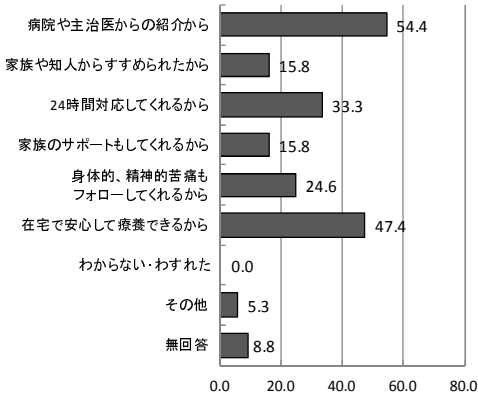
4. 訪問看護について

(訪問看護を受けるきっかけ、訪問頻度)

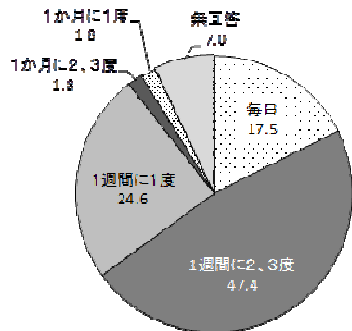
- 訪問看護を受けるきっかけについて、「病院や主治医からの紹介から」が本人、家族とも最も高く、次いで「在宅で安心して療養できるから」、「24 時間対応してくれるから」の順となっている。(図表 28)
- 看護師の訪問頻度は、本人、家族とも 1 週間に 1 回から 3 回が全体の 8 割ほどを占めている。(図 29) また、訪問時の看護師の人数は、本人、家族とも 7 割以上が「いつも 1 人で来てくれる」と回答している。(表 30)

【表 28 訪問看護を受けるきっかけ】

	回答数	割合 (%)
病院や主治医からの紹介から	31	54.4
家族や知人からすすめられたから	9	15.8
24時間対応してくれるから	19	33.3
家族のサポートもしてくれるから	9	15.8
身体的、精神的苦痛もフォローしてくれるから	14	24.6
在宅で安心して療養できるから	27	47.4
わからない・わすれた	0	0.0
その他	3	5.3
無回答	5	8.8
合計	57	100.0



【図 29 看護師の訪問頻度】

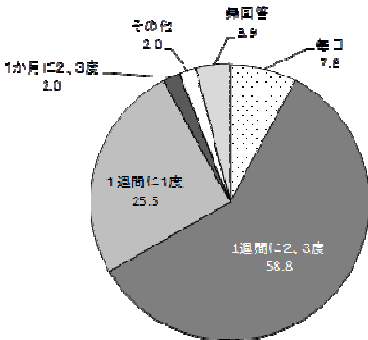
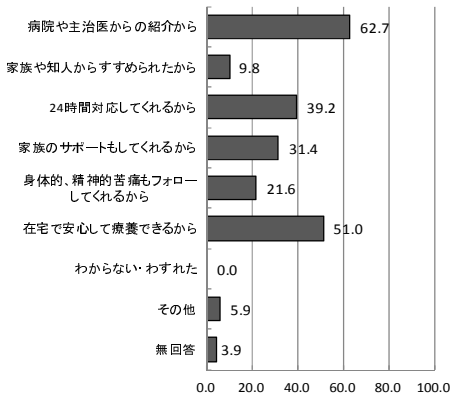


【表 30 訪問時の看護師の人数】

	回答数	割合 (%)
いつも複数名で来てくれる	4	7.0
複数名で来てくれることがある	2	3.5
いつも1人で来てくれる	45	78.9
決まっていない	2	3.5
無回答	4	7.0
合計	57	100.0

家族

	回答数	割合 (%)
病院や主治医からの紹介から	32	62.7
家族や知人からすすめられたから	5	9.8
24時間対応してくれるから	20	39.2
家族のサポートもしてくれるから	16	31.4
身体的、精神的苦痛もフォローしてくれるから	11	21.6
在宅で安心して療養できるから	26	51.0
わからない・わすれた	0	0.0
その他	3	5.9
無回答	2	3.9
合計	51	100.0



	回答数	割合 (%)
いつも複数名で来てくれる	4	7.8
複数名で来てくれることがある	7	13.7
いつも1人で来てくれる	37	72.5
決まっていない	1	2.0
無回答	2	3.9
合計	51	100.0

(緊急時の訪問看護師の連絡の有無、対応やその満足度)

- 緊急時の訪問看護師の連絡の有無については、無回答を除き、本人、家族とも約5割となっている。(表 31) その時の看護師の対応では、「その他」「無回答」を除く「電話で状況を伝えたとすぐ来てくれた」「電話で相談できたので電話で解決できた」と100%解決できている。(表 32)
- 緊急連絡時の看護師の対応や訪問に対しての満足度では、無回答を除く「とても満足」「やや満足」の回答が8割以上を占めている。(図 33) (図表 34)

【表 31 緊急時の訪問看護師への連絡の有無】

本人

	回答数	割合 (%)
連絡したことがある	26	45.6
連絡したことはない	27	47.4
わからない・わすれた	0	0.0
無回答	4	6.9
合計	57	100.0

【表 32 緊急連絡時の看護師の対応】

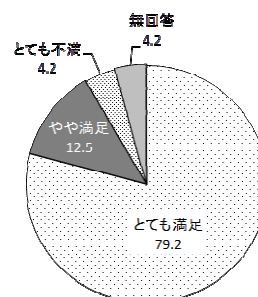
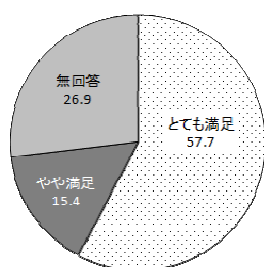
	回答数	割合 (%)
電話で状況を伝えたとすぐ来てくれた	21	80.8
電話で相談できたので、電話で解決できた	4	15.4
電話で相談でき、翌朝に来てくれた	0	0.0
わからない・わすれた	0	0.0
その他	1	3.8
無回答	0	0.0
合計	26	100.0

家族

	回答数	割合 (%)
連絡したことがある	24	47.1
連絡したことはない	24	47.1
わからない・わすれた	0	0.0
無回答	3	5.9
合計	51	100.0

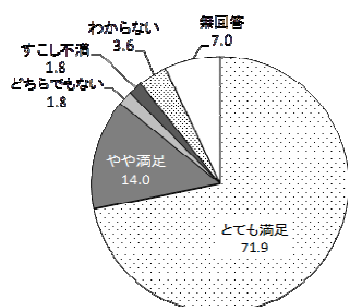
	回答数	割合 (%)
電話で状況を伝えたとすぐ来てくれた	22	50.0
電話で相談できたので、電話で解決できた	9	37.5
電話で相談でき、翌朝に来てくれた	0	0.0
わからない・わすれた	0	0.0
その他	2	8.3
無回答	1	4.2
合計	34	100.0

【図 33 緊急連絡時の看護師の対応についての満足度】

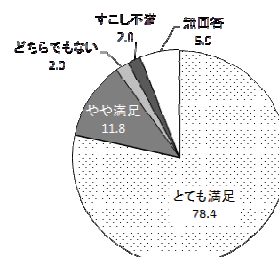


【図表 34 看護師の訪問についての満足度】

	回答数	割合 (%)
とても満足	41	71.9
やや満足	8	14.0
どちらでもない	1	1.8
すこし不満	1	1.8
とても不満	0	0.0
わからない	2	3.6
無回答	4	7.0
合計	57	100.0



	回答数	割合 (%)
とても満足	40	78.4
やや満足	6	11.8
どちらでもない	1	2.0
すこし不満	1	2.0
とても不満	0	0.0
わからない	0	0.0
無回答	3	5.9
合計	51	100.0



5 在宅療養に対する満足度について

（自宅で生活できること、専門家に相談できる満足度）

- 自宅で（がん患者さんご本人と）生活できることについて、「とても満足」「やや満足」を合わせると、本人、家族とも7割を超えている。反対に「すこし不満」「とても不満」は、本人、家族とも1割に満たない。（表 35）
- 自宅にしながら医師や訪問看護師などの専門家に相談できることについて、「とても満足」「やや満足」を合わせると、本人、家族とも約9割となっている。自宅で相談できることは、在宅での満足度を高めることにつながっている。（表 36）

【表 35 自宅で（がん患者さんご本人と）生活できる満足度】

本人		
	回答数	割合 (%)
とても満足	29	50.9
やや満足	13	22.8
どちらでもない	3	5.5
すこし不満	2	3.5
とても不満	0	0.0
わからない	3	5.5
無回答	7	12.3
合計	57	100.0

家族		
	回答数	割合 (%)
とても満足	27	52.9
やや満足	10	19.6
どちらでもない	6	11.8
すこし不満	2	3.9
とても不満	0	0.0
わからない	3	5.9
無回答	3	5.9
合計	51	100.0

【表 36 自宅で医師や看護師に相談できる満足度】

	回答数	割合 (%)
とても満足	40	70.2
やや満足	8	14.7
どちらでもない	1	1.8
すこし不満	0	0.0
とても不満	0	0.0
わからない	1	1.8
無回答	7	12.3
合計	57	100.0

	回答数	割合 (%)
とても満足	40	78.4
やや満足	7	13.7
どちらでもない	2	3.9
すこし不満	0	0.0
とても不満	0	0.0
わからない	0	0.0
無回答	2	3.9
合計	51	100.0

- 病院から在宅へ移行するときに不安だったことについて、「特に不安はなかった」が本人は36.8%で、家族の19.6%を大きく上回っている。また、「介護してくれる家族などへの負担」が本人は35.1%、家族は「本人を介護することの負担」が54.9%で、「夜間や緊急時に対応してくれる医師や看護師がいるかどうか」が本人は28.1%、家族は37.3%となっている。本人と家族が不安に思う理由に大きな差が見られた。（表 37）
- 在宅で療養するにあたり、病院と訪問診療の医師やかかりつけ医は、あなたの状態に対応できるよう連携してくれているかについて、「普段から連絡票を使って連携してくれている」は本人、家族とも約50%前後となっているが、「あまり連携はない」も本人で12.3%、家族で17.6%となっている。（表 38）
- 在宅で療養するにあたり必要なサービスについて、無回答を除く「訪問看護」が本人、家族とも最も高く、次いで「訪問診療（往診）」、本人は「訪問介護」、家族は「訪問入浴介護」の順となっている。在宅療養では、「訪問看護」「訪問診療」はかせないサービスであることが伺える。（図 39）

【表 37 在宅移行時の不安の理由】

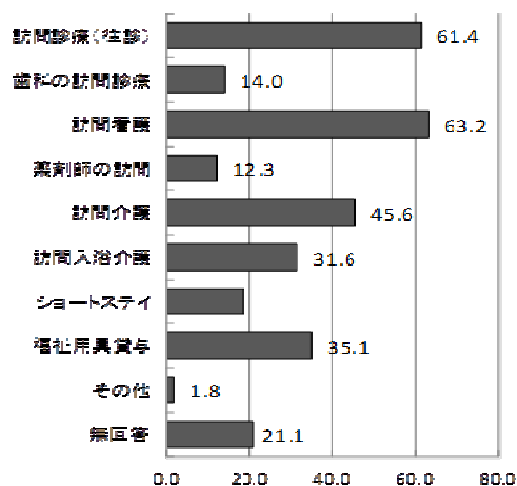
本人

	回答数	割合 (%)
特に不安がなかった	21	36.8
医師が適切に定期訪問して対応してくれるかどうか	6	10.5
看護師が適切に定期訪問して対応してくれるかどうか	8	14.0
夜間や緊急時に対応してくれる医師や看護師がいるかどうか	16	28.1
介護してくれる家族などへの負担	20	35.1
その他	4	7.0
もともと病院にかかっていない	0	0.0
無回答	9	15.8
合計	57	100.0

【表 38 在宅療養で病院とかかりつけ医等との連携】

	回答数	割合 (%)
普段から連絡票等を使って連携してくれている	29	50.9
必要なときのみ(夜間や緊急時)連携してくれる	8	14.0
あまり連携はない	7	12.3
病院は、訪問診療の医師やかかりつけ医がいることを知らない	0	0.0
その他	1	1.8
もともと病院にかかっていない	0	0.0
無回答	12	21.1
合計	57	100.0

【図 39 在宅療養で必要だと思うサービス】



家族

	回答数	割合 (%)
特に不安がなかった	10	19.6
医師が適切に定期訪問して対応してくれるかどうか	9	17.6
看護師が適切に定期訪問して対応してくれるかどうか	8	15.7
夜間や緊急時に対応してくれる医師や看護師がいるかどうか	19	37.3
本人を介護することの負担	28	54.9
その他	3	5.9
もともと病院にかかっていない	4	7.8
無回答	3	5.9
合計	51	100.0

	回答数	割合 (%)
普段から連絡票等を使って連携してくれている	23	45.1
必要なときのみ(夜間や緊急時)連携してくれる	6	11.8
あまり連携はない	9	17.6
病院は、訪問診療の医師やかかりつけ医がいることを知らない	0	0.0
その他	6	11.8
もともと病院にかかっていない	1	2.0
無回答	6	11.8
合計	51	100.0

